

委員会のうらみ

総務
教育

常任委員会

耐震改修補助金

20戸分を追加



委員長 宮川 徳光

令和元年度一般会計補正予算

歳出

耐震改修補助金

20戸分を追加

■木造住宅耐震改修工事費補助金 2200万円

今回、本委員会に付託された6議案は、審査の結果、全て全会一致で原案のとおり可決すべきものとなった。

耐震改修工事の補助金20戸分の追加。当初予算で150戸分を計上していたが、現在、145戸ほどの申請があり、見通しで県の補助枠上限となる額を計上するもの。

マイナンバー

3カ年で普及を

■カード発行業務備品 26万円

国のマイナンバーカード普及計画に基づく3カ年の年次計画により、各事業所に出向き手続きを行うためのタブレット端末等の備品の購入。

現状、マイナンバーカードはH30年度末現在で662名に交付。若い方は比較的作られているが、高齢者の方はカードの紛失の心配などの不安要因により普及が進んでいない。

今後、保険証などがマイナンバーカードと一体化の予定もありメリットも大きいので、向こう3年間で普及を目指すもので、まず、大きな事業所を主に訪問する予定。

佐賀保育所電気料

湿気対策で増額

■電気料 47万円

昨年、佐賀保育所でカビが多く発生し、対策として4月から6月にかけて、エアコンを常時ONとしたことによるもの。

原因として、建材の違い、建物自体の含有湿気の減も考慮し、事例なども参考に原因を探り、改善を図ることのこと。

浜松教育集会所のトイレ・内装改修

■浜松教育集会所
・トイレ改修工事費 117万円

・内装修繕工事費 172万円

不登校の児童、生徒の適応指導教室とするため、浜松教育集会所のトイレ故障の修繕と、男女別のトイレに改修するもの。

また、現在、保健福祉センターに設置の少年育成補導センターの事務所を同教育集会所に移設して、適応教室と併用するため内装の修繕。

繰越明許費

定住促進住宅整備

4件分を繰越に

■定住促進住宅整備事業 3600万円

補助金900万円の4戸分。

入居対象者は、現時点での町外在住者で、Uターンも対象者とのこと。

職員数

昨年より9名減に

■令和元年度給与等集中処理特別会計補正予算

人事院勧告に基づく給与改定、人事異動などによる補正。

なお、職員数は、特別職3名と一般職員187名の合計で、昨年の同時期より9名減の状態となっている。今年度は年度途中の退職が数名、また昨年度の定年退職者の補充の欠員が4名となっているとのこと。



大方町民館(右側)に隣接の浜松教育集会所(左側)